

令和6年度 学校自己評価

IVY大分医療総合専門学校

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

①教育理念・目標

	評価項目	評価
	・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
	・学校における職業教育の特色は明確化されているか	4
	・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
	・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3
	・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

[課題]

・三つのポリシーについて、入学生及びその保護者(保証人)への周知は十分にできているが、在校生に対する再確認及び保証人に対する現状報告等広報活動が不十分。

[今後の改善方法]

- ・募集活動時点（OC等）のみならず、在学中にも人材像や職業観、教育方針等を植え付けていく。
- ・学校ホームページ等を有効活用し、積極的な情報公開を進める。
- ・教職員が日常の教育活動の中で、学校の理念・目的・育成人材像を具現化するように努める。

[特記事項]

・入学時にオリエンテーション、新入生研修で「専門分野の特性」「育成人物像」を考える研修を実施したうえで授業に取り組む体制ができている

②学校運営

	・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
	・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
	・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
	・人事、給与に関する規定等は整備されているか	3
	・教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
	・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
	・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
	・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

[課題]

- ・人事評価に関して、現行の「目標シート」による評価が現状にそぐわない部分が見られる。
- ・社会や業界の変化に対応した中長期でのビジョン・事業計画を再構築する必要がある。

[今後の改善方法]

- ・新たな人事評価システムと給与体系の再構築に取り組む。
- ・私立学校法改正に伴う寄附行為改正に基いて、内部組織規則を整備・運用する
- ・会計年度内だけでなく、中長期の事業計画が必要。

[特記事項]

・改正私立学校法施工（令和7年4月施行）に対応した、寄附行為の改正に取り組んだ。

③教育活動

	・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
	・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
	・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
	・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針の工夫・開発などが実施されているか	4
	・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がおこなわれているか	4
	・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
	・授業評価の実施・評価体制はあるか	4
	・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
	・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
	・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4

・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントがおこなわれているか	3
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
・教員の能力開発のための研修等が行われているか	3

[課題]

- ・関連分野、関係業界等との連携による実践的な教育カリキュラムの編制や実務実習受入先の確保が必要である。
- ・教員の教育力向上が課題である。
- ・教育内容の充実を図るために、専門分野の人材確保のため、企業等との一層の連携が必要である

[今後の改善方法]

- ・医療総合ビジネス学科の「職業実践専門課程」申請準備が整い、2025年度申請予定。
- ・教職員の研究・自己研鑽を発信するため論文執筆を促し紀要収載する。

[特記事項]

- ・教員の教育力（指導力）向上のための、外部研修を増やした（M校：17回）

④学修成果

・就職率の向上が図られているか	4
・資格取得率の向上が図られているか	4
・退学率の低減が図られているか	4
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

[課題]

- ・卒業生の状況把握は定期的に医療機関・企業訪問等で実施しているが、より一層のフォローアップを行っていく。

[今後の改善方法]

- ・就職率向上等に向けた取組を促し、卒業生の就職状況・評価について情報収集を行い教育活動にフィードバックする

[特記事項]

- ・創立40周年記念同窓会・懇親会を開催した。

⑤学生支援

・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
・学生の生活環境への支援は行われているか	4
・保護者と適切に連携しているか	4
・卒業生への支援体制はあるか	4
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

[課題]

- ・課外活動は縮小傾向にある。
- ・リクルート課と教務との情報共有と連携強化を図り、細やかな指導・サポートの実施が必要。

[今後の改善方法]

- ・（課外活動の）活動成果の発表の場を作っていく。
- ・リクルート課の体制を新たにし、支援体制の強化を行う。

[特記事項]

- ・学生の自主的な製作活動を支援するため、ものづくり教室を新設し内容の充実に努めている。

⑥教育環境

・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
・防災に対する体制は整備されているか	3

[課題]

- ・教育DXに対応し施設・設備を随時、改修・更新を行う必要がある。
- ・地域防災計画に対応した学校の防災計画の整備並びに訓練の実施が必要。

[今後の改善方法]

- ・教育DXに対応した中期整備計画を策定し、改修・更新を実施する。
- ・学校防災計画・学校防災マニュアル（危機管理マニュアル）を整備すると共に、避難訓練等を実施する。

[特記事項]

- ・防災備蓄品を準備した。
- ・本館1階ロビー及び各階の通路・階段部分、非常階段の改修工事を実施。

⑦学生の受入れ募集

・学生募集活動は、適正に行われているか	4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
・学納金は妥当なものとなっているか	4

[課題]

- ・各高校や生徒にIVY教育を十分に理解してもらう機会を増やす。

[今後の改善方法]

- ・学生の就職実績、資格取得、教育成果（外部コンテスト入賞等）の情報も積極的に広報する
- ・学校ホームページのリニューアルや、SNSを有効活用し、積極的な情報公開を進める。

[特記事項]

- ・SNS（インスタグラム）でのフォロワー数も増加傾向にある（毎週分析を行っている）
- ・連携企業各社と協働した広報活動を展開している行なう

⑧財務

・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
・財務について会計監査が適正に行われているか	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	4

[課題]

- ・中長期的財務基盤の安定のため、18歳人口減少の中で一定の学生数が確保できる取り組みが必要。
- ・学校法人会計基準の改正に対応した財務処理、情報公開の実施に適切に備える。

[今後の改善方法]

- ・学校法人会計基準の改正に対応した、新しい財務・会計の体制を整える。
- ・学校法人会計基準の改正に対応した会計帳簿の備置き、保管、開示の体制を整える。
- ・中長期のビジョン・事業計画にもとづき、中長期の財務方針を整備する。

[特記事項]

- ・新学校法人会計基準対応の会計システムを導入。

⑨法令等の遵守

・法令、専修学校設備基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
・自己評価結果を公開しているか	4

[課題]

- ・コンプライアンス遵守状況は適正。

[今後の改善方法]

- ・私立学校法改正にもとづく内部統制システムの整備を行う。

[特記事項]

- ・私立学校法改正にともなう、寄附行為の改正をおこない承認を受けた。
- ・ハラスメントガイドライン、合理的配慮の提供等を運用中。

⑩社会貢献・地域貢献

・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

[課題]

そのボランティア活動のみならず、地域自治会等へのボランティア活動に参加し地域住民の学校に対する理解や評価をあい

- ・委託事業（短期・長期）を積極的に受託し、人材を輩出して社会に貢献する

[今後の改善方法]

- ・地域貢献活動の幅を広げ、学生自身が興味を持って積極的に参加できるようにする。
- ・医療事務に関する公共職業訓練の委託事業の受託を目指す。

[特記事項]

- ・体験型子ども科学館O-Laboが実施する大分県委託事業に協力、貢献している。

以上が令和6年度の学校評価の結果集計です。様々な課題と改善策について意見をいただき感謝申し上げます。